

事務事業名		森林ふれあい事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		林務課		H27係等名	林業振興係・里山保全係		H26係等名	林業振興係・里山保全係	
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり					
		施策	54	自然とのふれあいと環境学習の推進					
目的	対象(誰・何を)	市民			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	森林に親しむ。 自然環境の重要性を啓発する。				飯田市の人口(人) (H26.10.1推計人口)		102446	
	向上させたい上位施策の成果指標	自然とのふれあいを持ったことのある市民の割合							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	市民の参加者数			3500	7000	5000	5000	
	定性目標								
事業概要	市民が自然とふれあいながら、様々な体験を通して自然の大切さ、環境保全の大切さを学ぶ。また、親子のふれあいの場とする。 1 野底山森林公園まつり実行委員会運営事業 2 飯田市育樹祭実行委員会運営事業								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 野底山森林公園まつり イベント内容(緑化木頒布、森の産物体験即売、親子木工体験、花木等即売、ごみの分別資源の有効活用、野底ウォーク、ツリークライミング、その他) 2 飯田市育樹祭 52施策 体験と交流の森づくり事業を統合				1 参加者数 2 参加者数		1 7,000人 2 76人		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		844	776	776	776				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		844	776	776	776				
人件費計(千円)②		715		715					
正規職員所要時間		200		200					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		1,559	776	1,491	776				
事業内容・目標達成状況の振り返り	天候に恵まれて、多くの人が森林や自然の大切さを学びふれあう体験ができた。 育樹祭は、松川入地籍の傾斜地で間伐作業の体験や財産区議長の話聞き、森林の大切さや自然と触れ合う体験ができた。								
改革改善の考え方	①問題点	実行委員会の主体的運営がはかられるような事業にする 育樹祭は間伐、枝打ち等の体験を行っているが、体験に適した箇所が限られてきている。							
	②改革提案	事務の一部を実行委員に任せていくことにより、職員の関わりを縮小にコスト削減ができる。 育樹祭の箇所選定を早期に森林組合や財産区等と打合せをしていく。							